慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	序
Sub Title	
Author	倉沢, 康一郎(Kurasawa, Yasuichiro)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1994
Jtitle	法學研究 : 法律・ 政治・ 社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.67, No.12 (1994. 12) ,p.5- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	内山秀夫教授退職記念号
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19941228-0005

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

序

内山秀夫教授は平成六年三月、選択定年制度により慶應義塾大学法学部を去られた。現在、平成六年四月に創設された新潟国際情報大学の初代学長として、新時代における学問の府の定礎をめざし懸命渾身の力をふるっておられる。内山教授は、慶應義塾内にあっては福澤研究センターの設立に参画され、長く同センター副所長および所長の要職にあって、その職責を十二分に果された。教授の福澤諭吉に対する凝視と共感とを知る者としては、環日本海地域の中核都市新潟にあらたな独立自尊の学風が育って行くことを予感しうる。

私事にわたるが、私は法学部副手の採用試験場の廊下で対面して以来、内山教授と三〇有余年の仲間づきあいをしてきている。性狷介でしかも酒癖のよくない私が内山教授と長くともに酒を酌みかわしてこられたのは、教授の人柄もさることながら、私の側に、彼の読書量の大きさと洞察の深さとに常に啓発されることの快感があったからである。「友を選ばば書を読みて……」というのは、決して単なる詩人の修辞ではないとつくづく思う。私と同様に彼から啓発されることの快感を味わった者は、慶應義塾の内外を問わず多数いるはずである。特に法学部の後輩研究者は、それぞれ大きな知的刺激を受けてきた。

今ここに、内山教授の慶應義塾御退職を記念して、多数の研究者の研究成果を蒐めた論文集を世に送る。これだけ力作が結集したことこそ、何よりも教授の学恩の広さと深さとを物語るものである。

今後も一層教授が御自愛され、ますます御活躍されんことを心からお祈り申し上げる。

平成六年十二月

法学部長　倉沢康一郎